

様式第2号（第5条関係）

令和7年11月17日

出張報告書

栗山町議会議長 鵜川和彦様

栗山町議会議員 鈴木千逸



このたび、下記のとおり出張いたしましたので報告します。

記

- 1 期 日 令和7年11月15日
- 2 旅 行 先 北海道自治労会館
- 3 目 的 議会技術研究会 セミナー受講
- 4 関 係 書 類 別紙のとおり



2025年10月10日

各

位

議会技術研究会共同代表 渡辺三省
西科 純

議会技術研究会 議会フォーラム2025
テーマ「議会は住民に何を伝えているか」開催のご案内

仲秋の候 益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。

自治体議会は2006年の栗山町議会基本条例制定から19年を経過し、第2ステージ・政策議会への移行期にあります。この20年という節目を前に、改めて当研究会では「議会は住民に何を伝えているか」をテーマとした議会フォーラムを開催します。「優れた議会改革なくして優れた議会広報なし」とされるように議会広報を通して議会改革はどうあるべきかを考える」とともに「改革課題の到達状況」についての論点整理をし、質疑応答、意見交換を行う機会としたいと思います。

議長をはじめ議員各位(議会運営委員・議会改革委員・広報広聴委員等)はもとより、議会事務局職員さらに住民の皆様もぜひご参加いただきますようお願い申し上げます。

記

- 1 日 時 2025年11月15日(土)13:30-16:30 (受付開始 13:00)
- 2 場 所 北海道自治労会館3F役員会議室 (札幌市北区北6条西7丁目)
- 3 内 容 議会技術研究会 議会フォーラム2025
テーマ「議会は住民に何を伝えているか」
「優れた議会改革なくして優れた議会広報なし」とされる
議会広報を読んで議会改革はどうあるべきかを考えます
(1)優れた議会広報を読む(事例の発表) 13:35-16:00
①福島町議会 議会技術研究会顧問・北海道大学名誉教授 神原 勝
②栗山町議会 議会技術研究会共同代表 渡辺三省
③芽室町議会 議会技術研究会共同代表 西科 純
④浦幌町議会 議会技術研究会顧問 辻道雅宣
⑤長沼町議会への提言 議会技術研究会事務局長 阿部忠彦
(2)改革課題の到達状況をみる(論点の整理) 16:00-16:30
研究会共同代表 渡辺三省 西科 純
質疑応答・意見交換
※内容・順番・タイトルなど変更となる場合がありますので予めご了承願います。
- 4 参加料 500円(資料代/当日受付時)
- 5 申込み 11月10日(月)まで
- 6 定 員 30名
- 7 問合せ 北海道自治体学会議会技術研究会共同代表 西科純(携帯080-6090-6252)
- 8 申込(メール) nishina1963@gmail.com



議会技術研究会

議会フォーラム 2025

テーマ「議会は住民に何を伝えているか」

「優れた議会改革なくして優れた議会広報なし」とされる
議会広報を読んで議会改革はどうあるべきかを考えます

2025年11月15日(土) 13:30-16:30 参加費500円(資料代)
北海道自治労会館3F役員会議室 (札幌市北区北6条西7丁目)

■ 優れた議会広報を読む(事例の発表)
13:35-16:00



① 福島町議会
議会技術研究会顧問・北海道大学名誉教授
神原 勝



② 栗山町議会
議会技術研究会共同代表 渡辺三省



③ 芽室町議会
議会技術研究会共同代表 西科 純



④ 浦幌町議会
議会技術研究会顧問 辻道雅宣



⑤ 長沼町議会への提言
議会技術研究会事務局長 阿部忠彦

■ 改革課題の到達状況を見る(論点の整理)
研究会共同代表 渡辺三省 西科 純
■ 質疑応答・意見交換

16:00-16:30

※内容、順番、タイトルは変更になる場合があります

■ 主催：北海道自治体学会・議会技術研究会
お問い合わせ先 西科 (080-6090-6252 / nishina1963@gmail.com)

日 時	令和7年11月15日 13:30~17:00
視 察 先	北海道自治労会館 3階会議室
調査事項	「議会は住民に何を伝えているか」 これからの議会改革のあり方について
対 応 者	議会技術研究会 神原勝教授ほか
1. 視察目的 2. 視察内容 ① 背景 ② 特徴 3. 主な質疑 4. 考 察 (感想、政策提 言、課題など)	<p>神原教授をはじめとする5名の講師が、議会が行う議会広報を読んで、議会改革はどうあるべきかについて考察した。</p> <p>①北海道大学名誉教授 神原勝 福島町議会 一般質問の答弁内容について追跡調査。 常任委員会のレポート。 議会による政策行政評価。 議員による議会活動の評価、議会基本条例諮問会議の改善意見 議員活動の自己評価と年度別公約を掲載している。</p> <p>②議会技術研究会共同代表 渡辺三省 栗山町議会 正副議長選挙の所信表明演説。 予算可決内容が見やすい。 予算委員会の総括質疑掲載。 一般質問の動機と結果。 決算承認の内容 議員報酬調査特別委員会の内容。</p> <p>③議会技術研究会共同代表 西科純 芽室町議会 毎月発行している 広報誌、HP、SNS、広聴、プレスリリースなど多重広報 日、月、年と重層的 住民参加 改革、臨場性</p> <p>④議会技術研究会顧問 辻道雅宣 浦幌町議会 議員定数、議員報酬、議員のなり手不足解消</p>

議会の監視・評価機能の強化
調査・研修、政策立案機能の充実
議会組織、評価機能の強化
町民に身近な開かれた議会

⑤議会技術研究会事務局長 阿部忠彦 長沼町議会への提言
委員会の公開
予算、決算委員会は議場で開催し配信
傍聴者への議案等資料の配布を希望するとともにHPで全
町民に公開

以上について発表があったのちに議会改革について55項目の
改革リストの説明があった。

本町議会にはかなり改革が進んでいると思うが職員の監査委員
事務局との兼業などいくつか考えさせられる点もあったので今
後の課題としたい。